

# 精神神経疾患の 病態理解を目指して

日時

平成29年2月1日(水)  
16:00～17:30



場所

外来診療棟5階 B講義室

講師

内匠 透 シニアチームリーダー  
理化学研究所  
脳科学総合研究センター  
精神生物学研究チーム

ヒトゲノム計画が終了し、ヒトが生物学研究の中心になった今日においてもなお、認知機能をはじめとする脳の高次機能、またその異常としての精神疾患の理解はまだまだ混沌とした状況にあります。このような困難な状況の中で、我々はゲノム情報を駆使して、染色体をゲノム工学的に操作し、自閉症のヒト型モデルマウスを作製しました。本マウスの解析を介して、シナプス（スパイン）、セロトニンの異常がキーワードとして見えてきました。このあたりの現況と精神疾患研究をリードする自閉症研究の動向を議論したいと思います。

先端医学トピックスの  
講義としても開講します

講演会終了後、懇親会を予定しています。  
参加ご希望の方は、下記までご連絡ください。  
橘吉寿 yoshi@med.kobe-u.ac.jp

コーディネーター：システム生理学分野 教授 和氣 弘明  
主催：シグナル伝達医学研究展開センター

連絡先：研究支援課研究企画係 tel：5195/mail：k9shien@med.kobe-u.ac.jp